

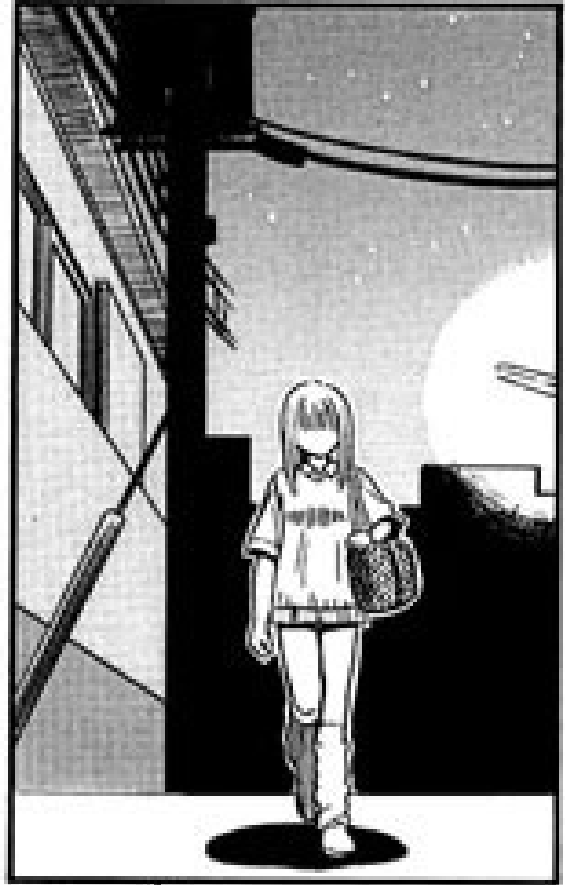
犯された私 vol. 7

罫 り の 夜

(前編)



烏賊松



トイレ
行きたく
ないから
.....



うわ
困ったな





あたし以外に
人の気配なんて
全然なわけない
公園だったのよ
.....

音.....
聞かれるの

おはな
.....

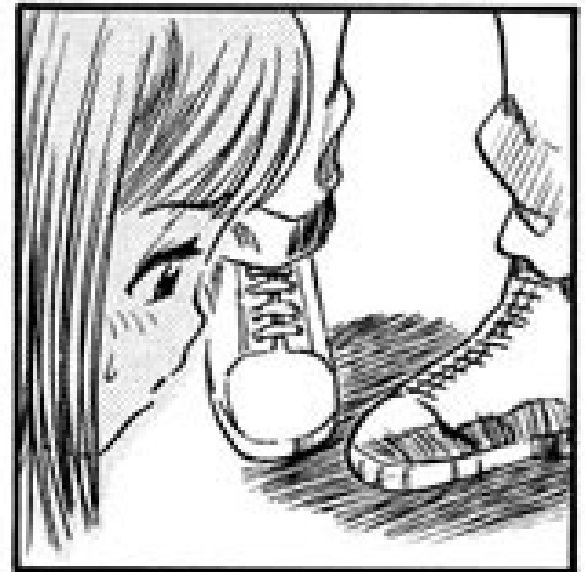
おはな

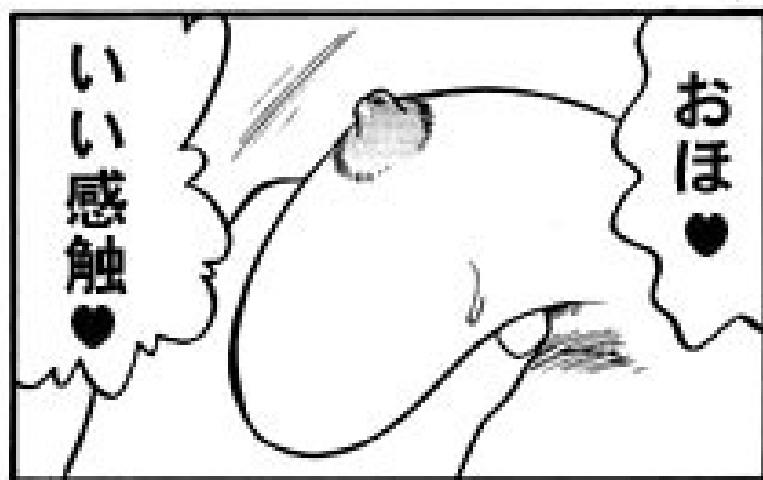
誰も居なく
なるまで
ちよこや.....
するのガマン
しよ.....

カチカチ











メル



い

やあ



ヌキッ



もしかして
俺たちを
誘ってたんじゃ
ないのか？

さ...さ
しいま...!!
さ...さ
さ...さ



なんだよ

もう
濡れてん
じゃん



お前
オシッコの途中
だったんじゃ
ねーの？



あ...

そういえば...

俺たちが
見てやるから

コロで
やれよ

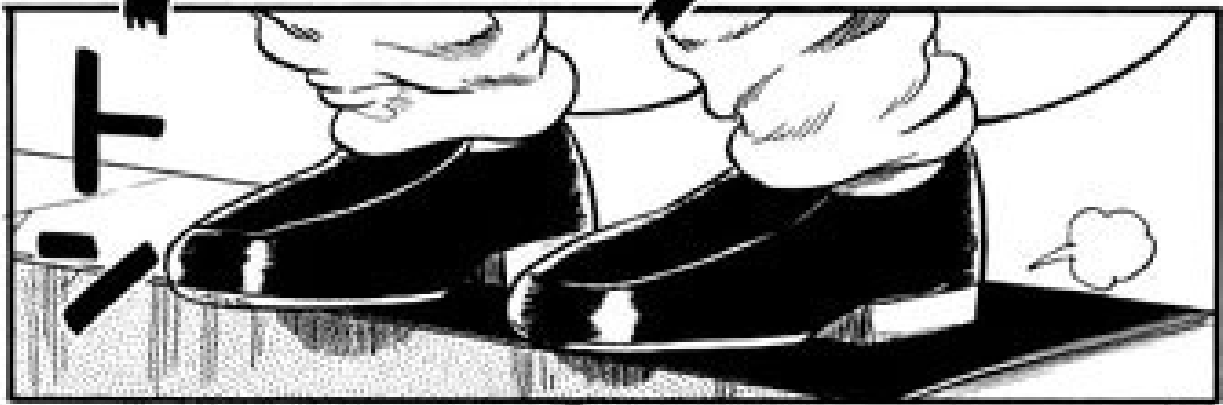


そ…
そんな…

でイヤ
です!!



コロ



全部
丸見えた
ヒヤハハハ

こりゃ
いい眺めだぜ



ほら
やれよ

あ〜…



うひゃひゃ
出た出た
!!

コイツ
ホントに
してやんの!!

男たちの視線を
下半身に感じ
ながら
私は勢いよく放尿して
しまいました

でもそれは
長い長い夜の
ほんの始まりに
過ぎなかつたんです
.....

罅りの夜

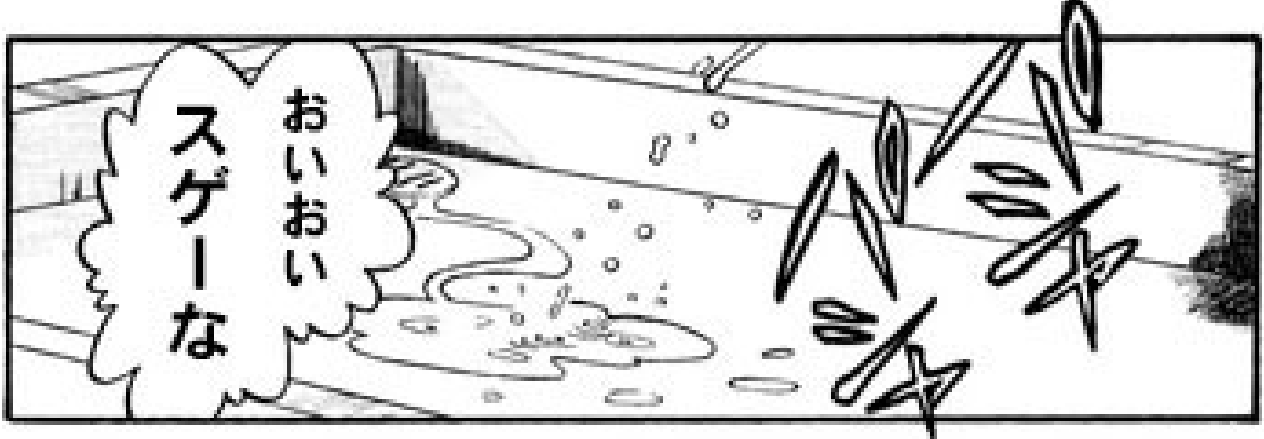
(中編)



烏賊松



トトト



おいおい
スゲーな



結構な
ヘンタイ女なの
かもしれないぞ

ククク…
そりゃ
いい♪



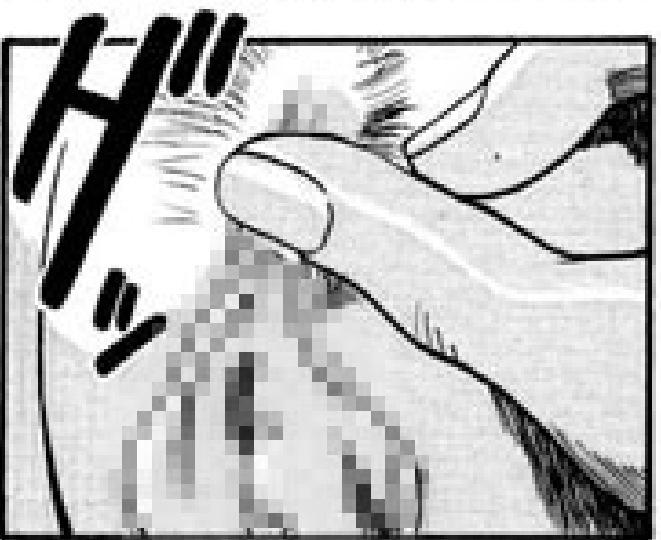
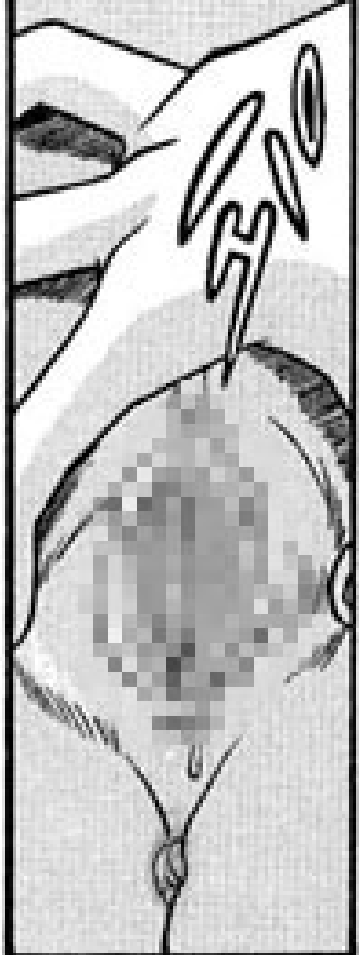
いつまで
出す気だよ
この女!

そんなに
見てもらいたい
のかあ?

見かけに
よらず…



トトト





おっ……?



……んっ……



こいつ
潮吹きやがった

ちげ〜よ
バーカ



さっき
あんなに出した
ばっかなのに

また
ションベン
か〜!?



ひっ…



今ので
もうイッた
みたいだぜ？

やっば
変態だな
ウヒヤヒヤヒヤ



んじやまあ

そーいうワケで
俺からやらせて
もらおうよ！

何が
「そーいうワケ」
なんだよ！！





ビビ

うりゃあっ



何だ〜
〜？

もしかして
お前：
処女なの？



い…痛いっ！！

いや〜！！痛いーっ！！



ほら
もっといい声で
鳴いてみるよ！！

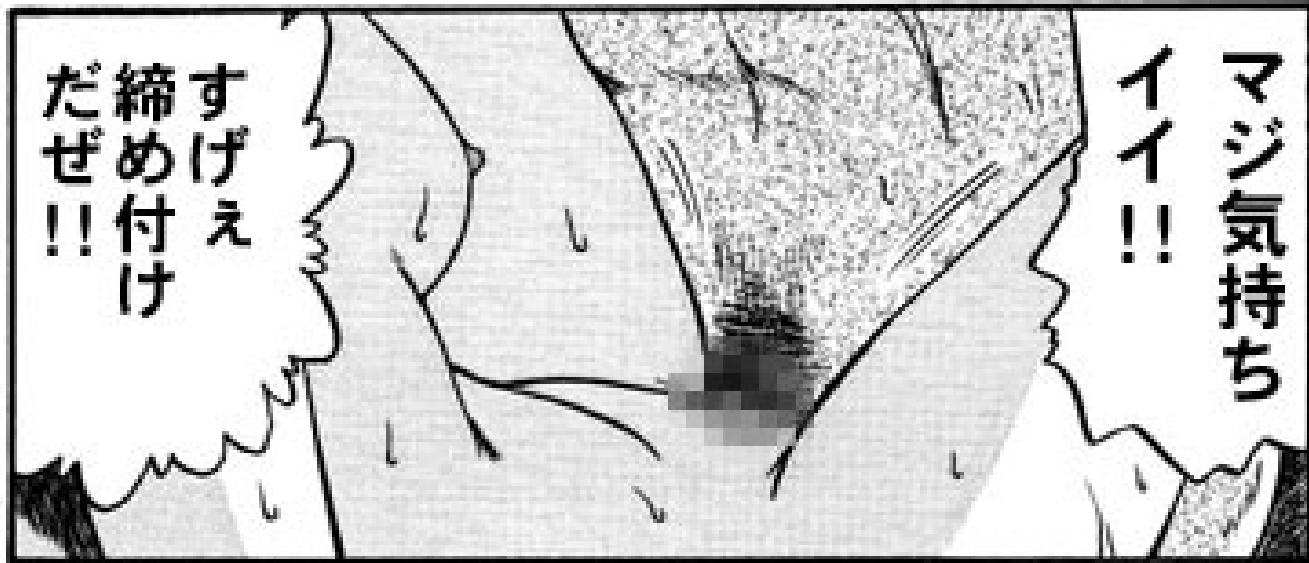
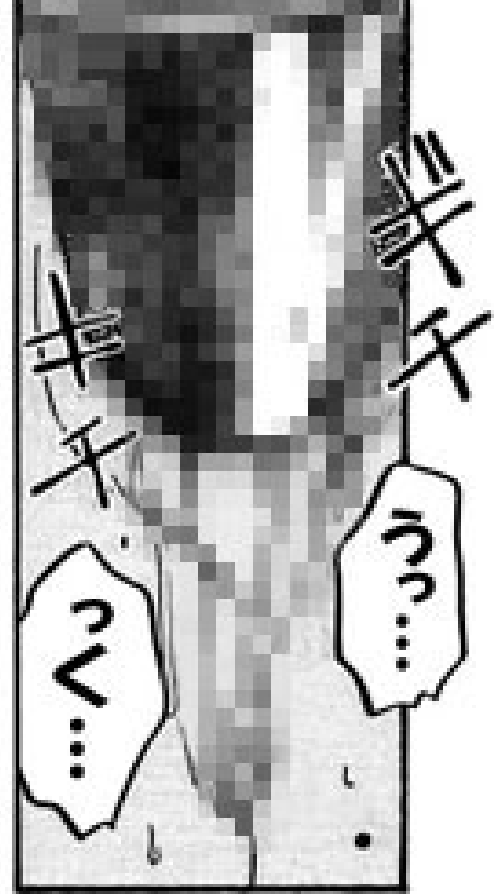
あっ…

いぢぢぢぢぢぢ！！



そりゃ
おもしれえ

男の味を
たっぷり
教えてやろう
ぜ♥







ぐんぐん...

歯立てんじゃ
ねーぞ



おとなしく
言う事を
聞いてじゃ
気持ち良へ
してやるからよ



んん...



んじゃ俺たちは
こっちをいただく
よん♪

色んな液で
グチヨグチヨに
なってるな



ぐちゅ

すげえ
匂いだぜ♥

いやあ
そっくに腫ら
ないぞ...

もう
入れないで
えええ!!





犯された私 vol. 9

翫りの夜

(後編)

烏賊松



うおおおー！

で……で……！！

お前
何回目だよ！！

童貞じゃ
あるまいし
早すぎだぞ

こいつの
ま〇こが
締まりすぎ
なんだから

しょーがねえ
だろ〜

んじゃ今度は
俺がケツの方
いただき〜♪

オハハハ



はっ

ハッ

ダメだ…
もう出ねえや

オレもだ
もう4回は
中出ししたぜ



全身ドロドロで
すげえ匂い
だな

シャワーでも浴びて
スッキリしてえなあ



あ…
終わった…のっ

これで家へ
…帰れ…る
……



う…っ

家に
電話して

今夜は
友達の家に
泊まると
言うんだ





まだ
こんなモンじゃ
終わらない
からな



そ…

そんな
……



用件だけ
伝えたら
さっさと電話を
切れよ

もしちよつども
余計な事言い
やがったら

ぶつ殺す!!



だ…
誰か…

助けて!!



おいあいづらは
どうなってんだ?

とっくに
連絡済み
だよ
もう
来るんじゃ
ねーか?



よう!!



来て
やったぜ

おもしろい
オモチャって
のはどこだろ
〜？



俺たちの
使い古しで
悪いけど

すげえ
締めりが良く
いい声で鳴く
ぜ



よう
早かったな



好きなだけ
遊んでやって
くれや

うほっ



もう
いぢめなはら!!



いや...

ぢ...

いや



んんんん

いい感じに
身体が温まってる
みてーだな

チー



おっきなので
もう終わったんだ
と思いましたが



なんか
ちよんか
中出し
されてんなあし

ま○こから
ザーメンが
溢らんじゃ
ねーか

いいから
さっさと
突っ込んじまえ
よ!!




やっとこの悪夢から
解放されたんだ
.....って



でも男たちは
仲間を呼び

全員で私を
取り囲むと

代わる代わる
犯し続けたん
です



アソコのお尻には
常に誰かのモノが
入っていました

それはとても
屈辱的で

涙が止まらない
くらい悲しかった
のに

私は…

数えきれない
ほど



イッて
しまいました



じ
く
っ



まだ出したりねえ
って奴は
今のうちに
ヤツとけよう

もういいよ
さすがに
飽きてきた

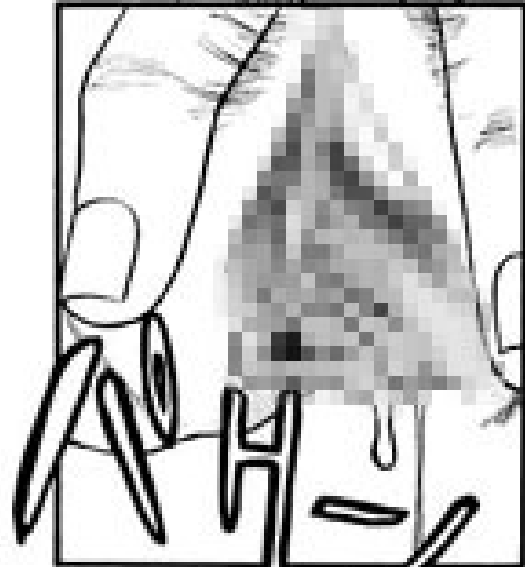


ニヤ



それじゃ
仕上げといくか





ビュッ
ビュッ
ビュッ



はいはい
おめい
〜



!! ー ー ー !!

うおーうおー



あーあーあーあー

……
……

パイプとローターを
いくつも私の身体に
固定し

鉄棒をまたぐ形で
木から吊るすと

全身精液まみれで
深夜の公園に
放置された私は

何時間も
休みなく
イカされ続け

朝警官に
発見された時には
すっかり失神して
いました

男たちは
笑いながら
帰って行きました

私の身も心も
ボロボロにした
あの男たちは

まだ捕まって
いないそうです